

議会報告会での意見・要望等 《地域からの広聴分》 【議会として合意形成し、市長に回答を求めるもの】

令和7年度の議会報告会・広聴会において出された地域の意見を参考とし、委員会として市長等へ要望及び提案を行うこととする意見は、次のとおりです。

○市庁舎整備について

市庁舎整備事業については、市民の声を広く聴き、市民理解を得ながら丁寧に進められたい。

また、建設に当たっては昨今の物価や人件費の高騰を踏まえ、事業費縮減につながる見直しなどに努められたい。

～上記の意見・要望を取りまとめるに至った主な意見については以下のとおり～

- ・市庁舎整備基本構想については、パブリックコメントの回答や、市民説明が不十分であるので、市民説明会を開催することによって、市民参画の促進と信頼性の向上が期待されることから、市民説明会の開催を要望する。
- ・市庁舎建設計画については、物価や人件費高騰により建設費が増大する懸念があるので、コスト削減を図ることによって、子育て支援や生活環境改善への財源活用が期待されることから、経費抑制に努められたい。
- ・大牟田市の財政については、庁舎建設など大型事業に多額の支出が見込まれるので、財政状況を市民に丁寧に説明することによって、将来世代への負担軽減と理解促進が期待されることから、情報公開を徹底されたい。
- ・市庁舎の価格については、当時試算された80億円から160億円に増額されているため、予算の節約を検討されたい。
- ・市民条例に基づいて、行政から市民への報告を実施してほしい。（広報おおむただけでは足りない）
- ・庁舎整備については、市民に、どのような市役所で、どういう建物を造りたいかということも聞いてほしい。
- ・市庁舎整備の進め方については、まちづくり条例に反するのではないか。説明会を開催してほしい。
- ・市庁舎整備にかかる160億円については、今の段階では正確にできないということだが、財政シミュレーションをきちんとされたい。
- ・庁舎整備については、中尾市長時代には82億円との説明だったが、現在の基本構想では159億円かかるという。また、庁舎建設積立基金は30億円しかない。新庁舎建設と本館の扱いについては、市民の納得がいく説明をされたい。

- 市庁舎整備については、非常に大きな問題であるのに、多くの市民に詳細が知らされていない。市民の中で大いに議論するため、基本計画がつくられる前に市民説明会をやってほしい。
- 市庁舎整備については、一度も市民説明会がないのは、協働のまちづくり推進条例第8条に違反していることから、市民への説明会をお願いしたい。ゼロベースをお願いしたい。